

ゆい! のひるげ



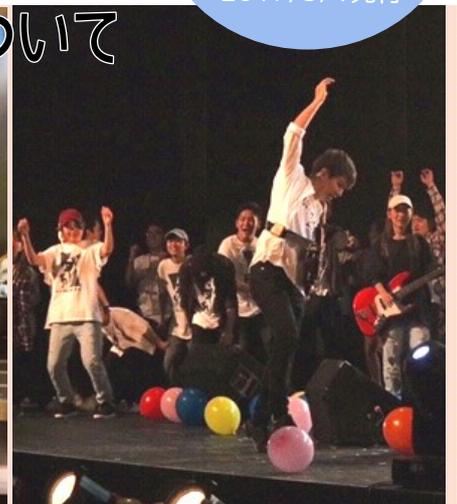
～子どもたちが笑顔にあふれ 活力と郷土愛に満ちた宮古～

宮古島市教育委員会
広報誌

第29号

2017/5/1発行

特集 平成29年度教育費当初予算について 今年度の主な事業等



CONTENTS

• Topics

宮古島の教育を語る市民大会
シマジリクジラ新種登録なるか!?
教育研究所「研究成果報告会」等



連載

パニパニ☆スクール番外編

- ・マティドライブ9
- ・ストリートダンスパフォーマンス2017



連載

文化財を巡る

県内初「ふるさと文化財の森」設定
「野原鏡原のイヌマギ林」



平成29年度 教育費当初予算について

「～子どもたちが笑顔にあふれ 活力と郷土愛に満ちた宮古～」



宮古島市全体における平成29年度宮古島市一般会計予算は、0.4%増の382億7200万円となりました。

そのうち、教育費は全体の7.2%を占める27億6,355万円となっており7,400万円の増となっています。増額の主な要因は、子育て支援対策として今年度から実施される全児童生徒に対する学校給食費の扶助事業や未来創造センターに併設予定の新しい図書館に向けた書籍や資料の購入等によるものです。

平成29年度予算は、平良学校給食共同調理場調理業務等民間委託費、次世代教育ICT整備事業や魅力ある学校づくり推進事業補助金などの教育関連予算、また、市史編さん事業、文化ホールの長寿命化のための外壁防水塗装工事や市総合博物館建設事業にかかる基本構想及び基本設計業務委託費などの生涯学習関連予算が計上されています。

宮古島市一般会計 当初予算額
382億7200万円
(前年度比0.4%)

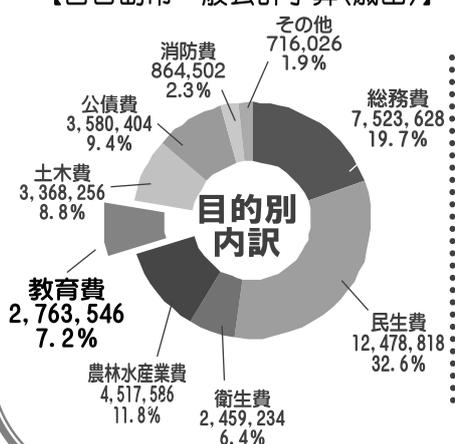
27億6,355万円
(前年度比2.75%)

.....
教育部 14億5,593万円(前年度比△24.3%)
生涯学習部 13億762万円(前年度比70.8%)

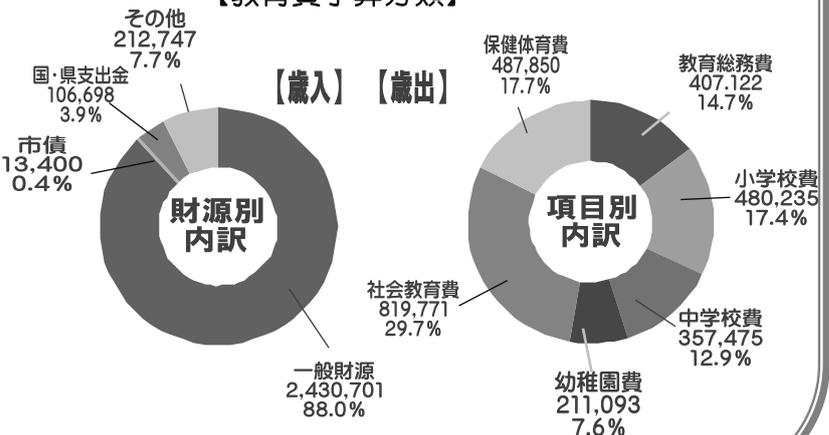
そのうち教育費は… →

宮古島市一般会計予算(歳出)及び教育費予算分類

【宮古島市一般会計予算(歳出)】



【教育費予算分類】



平成29年度 主な事業



1 子どもたちの「生きる力」を育む学校教育の推進

▼学力向上対策事業 1,298万円

確かな学力の定着、豊かな人生の育成、健康・体力の育成に係る事項について充実を図っていきます。

- 教育研究所運営事業(673万円) ○問題を抱える児童生徒の支援事業(1,506万円) ○魅力ある学校づくり推進事業(800万円)
- 次世代教育ICT整備事業(385万円) ○海外ホームステイ補助金(300万円) ○学校規模適正化の推進(520万円) ○学校給食補助扶助費(3,542万円) ○平良学校給食共同調理場調理業務委託(9,124万円)

▼子育て支援対策学校給食費扶助費 1億193万円

子育て支援および子供の貧困対策として、すべての小・中学校の児童生徒を対象に給食費の半額助成を実施します。

2 みんなで学ぶ生涯学習・生涯スポーツの充実

▼体育振興事業 126万円

全ての市民が個人の体力や年齢に応じて気軽に実践できる生涯(軽)スポーツの普及発展を図るため、各種スポーツ教室・講習会を開催するとともに、スポーツ推進委員を研修会等へ派遣して指導者の育成を図っていきます。また、市民の健康増進・体力向上を図ることを目的として、「体力テスト」と「ウォーキング教室」を体育の日に実施します。

▼生涯学習フェスティバル事業 52万円

広く市民に対し学習活動の成果発表の場や学習情報を提供することにより、市民一人ひとりの学習意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進し、生涯学習の一層の振興を図っていきます。

- 図書館管理費(1億2,020万円) ○新図書館開館に向けての郷土資料購入費(395万円) ○公民館管理運営費(387万円)

3 郷土の歴史・民俗の伝承、文化・芸術活動の推進

▼博物館基本計画策定事業 1,460万円

宮古島市総合博物館建設に向け、基本構想・基本計画を策定します。

▼大和井土地買上事業 460万円

国指定遺跡「大和井」の適切な保存管理のため、指定範囲に係る土地を購入し、史跡の公有化を進めます。

▼学生による現代的なリズムダンス公演(マティダストリートダンスパフォーマンス)事業 214万円

学校教育にも取り入れられ、競技人口が増加しているストリートダンスに注目し、学生による新たな地域文化の創造、交流・仲間との共感・一体感を育むこと、個々の表現力の向上等を主な目的として、学生による現代的なリズムダンス公演(マティダストリートダンスパフォーマンス)事業を行います。

- 県公共工事に係る発掘調査事業(1,509万円) ○博物館収蔵品目録等作成事業(397万円) ○宮古島市neo歴史・文化ロード整備事業(3,469万円) ○劇団かなやらび補助金交付事業(137万円) ○マティダライブ事業(45万円) ○マティダお笑い劇場事業(106万円)
- 文化振興費(396万円) ○宮古島市民総合文化祭事業(115万円) ○市内遺跡発掘調査(1,588万円) ○市埋蔵文化財公開活用事業(983万円) ○市史編さん事業(1,429万円)

4 家庭・学校・地域社会の連携で進める青少年健全育成の推進

▼放課後子ども教室事業 279万円

放課後や夏季休暇等に子ども達が安全・安心に活動できる居場所を提供し、保護者や地域の方々の参画を得て勉強やスポーツ、文化活動などの様々な体験学習ができる環境をつくることで、地域住民と子ども達の積極的な交流活動を推進します。

- みやこ少年少女合唱団補助事業(50万円)

▼学校支援地域本部事業 384万円

学校職員や地域の大人が子どもたちと向き合う時間を確保し、地域の教育力の向上を図るため、地域住民がボランティアとして学校支援活動ができる体制づくりを推し進め、学校を含めた地域コミュニティの活性化を目指します。また、地域住民によるICT機器を活用した学習支援(地域未来塾)を実施していきます。

5 多都市間交流の推進

▼板倉区児童交流事業 106万円

城辺地区の児童と歴史的に深いつながりを持つ新潟県上越市板倉区の児童がホームステイ交流し、お互いの地域文化に触れ合います。

- 白川町海山交流事業(96万円)
- 台湾国際交流事業(96万円)

平成29年度 宮古島市奨学生募集について

宮古島市では、地域社会に貢献できる有為な人材を育成することを目的として、経済的な理由により就学困難と認められる県内・県外の大学や短期大学等の学生を対象に無利息で奨学資金を貸与しています。今年度の奨学生の募集についてお知らせします。

1 採用予定数及び貸与額(無利子)

- (1) 採用予定数：若干名
 (2) 貸与額：ア 県内学生 20,000円(月額) イ 県外学生 30,000円(月額)

2 申込み資格

- (1) 市内に居住する者の子。ただし、父または母がともにいない場合、その者が市内に住所を有していること。
 (2) 大学、短期大学、高等専門学校(4・5年課程)及び専修学校の専門課程(修学年限2年以上)に在学する者。ただし、大学院・放送大学・通信教育等の者は除く。
 (3) 経済的理由により就学が困難と認められる者。 ※所得制限あり
 (4) 独立行政法人日本学生支援機構、民間育英団体等の他団体から奨学金貸与を受けていない者。
 ※併願することはできますが、奨学金貸与の併用はできません。

3 申込期間と方法

- 【申込期間】 平成29年5月8日(月)～平成29年5月19日(金)
 【申し込み方法】 各庁舎備え付けの募集要項に願書等の様式が添付されています。必要書類をすべて揃え、郵送または直接担当課へ提出してください。
 〒906-0103 沖縄県宮古島市城辺字福里600-1
 宮古島市教育委員会 教育総務課 総務係(城辺庁舎1F)
 電話 0980-77-4942

4 申込みにおける必要書類

- (1) 奨学生願書。(1号様式)
 (2) 奨学生推薦調書。(2号様式) ※学校長が記入。今年度入学生については、出身高等学校等のもの。
 (3) 在学証明書。 ※平成29年4月1日以降に発行されたもの。
 (4) 平成28年度における成績証明書。
 ア 入学生の場合は、出身校の成績証明書。
 イ 在学学生の場合は、在学校の成績証明書。
 (5) 本人の健康診断書。
 (6) 住民票謄本。 ※家族及び本人のもの
 (7) 保護者の印鑑登録証明書。
 (8) 世帯における全員の所得証明書、納税証明書。
 (9) 連帯保証人(2名)の住民票及び印鑑登録証明書。

※連帯保証人については、成年者で、保護者と別生計を立てている方を選択してください。

子育て支援対策 学校給食扶助費について

宮古島市では今年度より、子育て世代の経済的負担を軽減することを目的として、宮古島市立小・中学校に在籍する全ての児童生徒の給食費を半額助成することになりました。

これまでは、学校給食に対し1食あたり35円を食材料費への補助として支出しておりましたが、子育て支援および子どもの貧困対策として新年度より新たに予算化され、平成29年3月定例議会において決定されました。その総額は、1億193万円となります。

それによって保護者の皆様に納付していただいている学校給食費が右表のとおり変更されました。

H28年度まで	
小学校	中学校
月額 3,500円 (日額 192.5円)	月額 4,000円 (日額 220円)
↓	
H29年度から	
小学校	中学校
月額 1,750円 (日額 97円)	月額 2,000円 (日額 110円)



パニパニ☆スクール

今回は、パニパニ番外編！3月に行われた宮古島の学生が主役の2つのイベントの様子を紹介します

～宮古島の高中生たちが全開ライブで躍動!!～

マティダ市民劇場自主文化事業「マティダライブ9」開催

出演者約60人、ボランティア約20人の総勢約80人の高校生による「マティダライブ9」が3月12日にマティダ市民劇場で開催されました。今年で9回目を迎えるこのイベントは年々認知度が高まり、今年もほぼ満席の盛況ライブとなりました。

高校生が自主的に運営するこの事業は、今回「奏(かなでる)」をテーマに行われ、今年も若いパワーが炸裂しました。

「共に創造する喜び・共に感じる連帯感と達成感」をキーワードに、実行委員会は昨年5月から活動を開始。10回以上にわたる運営会議、ポスターや手書きの横断幕の制作、選考オーディション、当日の裏方などをこなしました。

バンド演奏やダンス、今回初めて参加するエイサー演舞などでエネルギーに自己を表現し、最後は、メンバーお互いに喜び合い、涙のフィナーレとなりました。

舞台を終えた後のメンバーたちの表情は「連帯感と達成感」に満ちあふれ、キラキラと輝いてみえました。

卒業するメンバーは「全力で挑戦できて最高の気分。今後の後輩の活躍に期待します。」と高揚した表情でコメントし、1・2年生は、「次回は記念すべき10回目の開催。先輩達に続き、来年の『マティダライブ10』を盛り上げるため頑張ろう。」と互いに声を掛け合い決意を新たにしていました。



マティダ市民劇場開館20周年記念

「マティダストリートダンスパフォーマンス2017」開催

3月19日(日)にマティダ市民劇場で、「マティダストリートダンスパフォーマンス2017」が開催されました。

会場には大勢の市民や関係者が詰めかけ、歓声や手拍子、指笛などが響き渡り、大盛り上がりイベントとなりました。

このイベントは、学習指導要領に取り入れられている現代的なリズムダンス(ロック・ヒップホップ系ダンス)をとおして「生きる力」を育むことを目的に開催されました。また、他地域学生との芸術活動交流のほか、連帯感や創造性を育むこともねらいとしています。

当日は、地元宮古高校・平良中学校の地元勢に加え、首里高校(2016第1回沖縄県高校ストリートダンスコンテスト第1位)、普天間高校(同第2位)、八重山高校のダンスチームが一堂に会し、ショーケースやダンスバトルなど、県内トップレベルのパフォーマンスが繰り広げられました。

また、エキシビジョンでは、GBダンススタジオの子どもたちが、かわいらしくもパワフルなダンスで彩りを添えました。参加者からは、「素晴らしい演出の元で踊れて最高だった。」「他地域の学生と交流ができて、これからの励みになった。」などの感想が聞かれました。



連載

文化財を巡る

No.25

県内初「ふるさと文化財の森」の設定



平成二十九年三月十四日に、宮古島市上野字野原に位置するイヌマキ林が「野原鏡原イヌマキ林」として、文化庁より、「ふるさと文化財の森」に設定されました。ふるさと文化財の森として設定されたのは沖縄県内で初となります。国内では、岩手県二戸市の「浄法寺漆林」や宮城県石巻市の「上品山茅場」など七十一カ所が設定されており、

「ふるさと文化財の森」事業とは、日々劣化していく文化財建造物の保護のための修復用資材として、山野から供給される木材や樹皮、茅、漆等の植物素材を確保し、また当該資材に関する技能者の育成などに理解を求めようという取り組みであります。

沖縄では古くから建築素材として使われてきたイヌマキは、幹がまっすぐに伸び、建物の柱や屋根の垂木材として使用されてきました。しかし、現在では虫の被害などの影響によりまとまって群生している場所がほとんどなく



ふるさと文化財の森に設定された野原鏡原のイヌマキ林

※敷地内は市有地となりますので立ち入りはご遠慮ください。

なっております。「野原鏡原イヌマキ林」の設定面積は約一畝で、敷地内には約三千二百本のイヌマキが植えられております。今回の「野原鏡原イヌマキ林」の設定により、年々増え続ける県内の文化財建造物修復の需要に貢献し、また宮古島市が文化財保護への理解を強めていける場所となれるよう努めていきます。

あやんつ

「綾道 伊良部島コース」

発刊



沖縄振興特別推進市町村交付金を活用して行っている宮古島市neo歴史文化ロード整備事業のパンフレット「綾道」シリーズの第六弾になります伊良部島コースが、平成29年の3月に発刊されました。伊良部島の調査、編集、印刷まで丸1年をかけて行い、各庁舎にて配布を行っているところです。

「綾道 伊良部島コース」では、伊良部島を北区の池間添・前里添、南区の佐和田・長浜、国仲、伊良部・仲地の4コースに分け、指定文化財を中心にしながら、それ以外の各集落で残されてきた祭祀等の無形文化財や井戸等の有形文化財、自然等の記念物、伝承を取り上げています。地域住民の間ですら長い年月の中で忘れ去られていくものを、古老達への聞き取り調査を行いながら話を掘り起こし、島民への文化財保護への啓蒙や、観光資源として活用していけるような一冊になっているものと思います。コースは集落内を通るように設定しており、コースを巡る

ことで、現在の集落と先人達の残してきた足跡をたどりながら伊良部島特有の趣を感じてほしいと思います。

また、同事業内で、宮古島市文化財WEB公開システムも行っており、綾道アプリも配信しております。平成28年度には、新規指定文化財の更新はもちろん、新コンテンツとして、平良地区の「八重干瀬」、伊良部地区の「下地島の通り池」と城辺地区の「宮古島保良の石灰華段丘」、「城辺町の友利のあま井」、「金志川泉」と「ウイピャームトゥの祭場」のストリートビューを作成致しました。簡単には入れない場所に擬似的にいくことができる機能となっています。宮古島市ホームページよりリンク付けされていますので気軽にアクセスしてみてください。

「綾道」ポータルサイトQRコード→



平成28年度宮古島の教育を語る市民大会

平成29年2月19日(日)の教育の日、マティダ市民劇場において「宮古島の教育を語る市民大会」が開催されました。教育功労者、模範児童生徒の表彰と、平成28年度学力向上についての成果と課題が報告されました。そのあと、プロバレーボール指導者であり、リオ五輪でバレーボール全日本女子監督を務めた眞鍋政義氏を講師に迎え、「逆転発想の勝利学」と題した基調講演が行われました。講演の最後には、バレーボール部に所属している児童生徒やその指導にあたっている監督のみなさんからの質問にも、ていねいにアドバイスをいただきました。また前日には、同じく元全日本男子監督である南部正司氏とともにバレーボールクリニックを開催し、宮古島の子ども達に技術指導を行っていただきました。



シマジリクジラ (通称) 新種登録なるか!?



↑シマジリクジラの化石



宮古島市総合博物館より重大報告です。当博物館オープン時より中央ロビーに展示され、博物館を見守って来てくれたシマジリクジラ(通称)が新種の可能性があるとして脚光を浴びております。このシマジリクジラは1973年に沖縄第四期地質調査団による宮古島調査の際に安谷屋昭氏らによって発見されたもので、その後77年に旧平良市の天然記念物に指定されました。ただいまシマジリクジラは本格的な調査を行うため国立科学博物館へ出張中です。小さな宮古島が世界から注目される日もそう遠くないかもしれません。

←寄贈式で宮国博教育長(左)に目録を手渡す安谷屋昭氏(中央)と調査にあたる甲能直樹氏(右)

第16期研究教員・適応指導教室(まていだ教室)研究成果報告会

平成29年2月28日(火)、宮古島市中央公民館視聴覚室にて、平成28年度後期(第16期)研究教員と適応指導教室(まていだ教室)指導教諭による研究成果報告会が開催され、多くの教育関係者が参加しました。

はじめに、砂川智美教諭(久松小)が「楽しく『わかる・できる』を目指した国語の授業づくり」の研究テーマで国語科における授業のUDに関する研究の成果を発表しました。次に、金城さやか教諭(鏡原中)が「確かな学力の育成を目指した社会科学習における授業改善」の研究テーマで、小中連携の視点を生かした社会科の授業づくりの研究成果を報告しました。最後にまていだ教室の平良多代子教諭(平良中)の実践報告では、不登校児童生徒が自己肯定感を高められるような様々な体験的学習やICTを活用した取り組みを各関係機関や児童生徒の原籍校と連携して行った事例報告がなされました。

くらみつ

今年度研究教員の指導支援をしていただいた琉球大学教職大学院の藏満逸司准教授からは、「教室経営の合理的配慮や授業におけるUD、小中の学びの連携を活かした学習指導など、研究の成果をそれぞれの学校現場に戻って継続して取り組むことが本当の意味での実践成果になる。そしてさらに各学校で共有され、宮古島市全体の成果となるよう今後の更なる努力を期待します。」との指導助言をいただきました。

幼小中で頑張っている教諭の皆さん、次はあなたの番です。教育研究所で半年間研究実践を行い、教師としての資質向上を図りませんか。ご応募お待ちしております。

※UD=ユニバーサルデザインの略



砂川智美教諭



金城さやか教諭



平良多代子教諭



第28号の答え: 2
数字にある○の数です

今回は、国語の問題です。
正解めざしてチャレンジしてね!

広場

国語の問題!

漢字であらわされた次の生き物の名前
を読んでください。

- ① 水母 ② 烏賊
- ③ 海胆 ④ 河豚



緊急告知!

宝くじふるさとワクワク劇場in宮古島市

～開催決定 & 吉本新喜劇出演者大募集!!～



【日 時】7月16日(日) 17:00開場 17:30開演
 【場 所】マティダ市民劇場
 【入場料】2,000円(当日2,500円) 宝くじの助成による特別料金
 ※全席自由 ※未就学児 保護者膝上無料
 【チケット販売】TSUTAYA宮古島店 6月1日より販売開始

吉本新喜劇出演者 公開オーディション開催のお知らせ

【日 時】6月24日(土) 14:00～ 【会 場】中央公民館大ホール
 【応募方法】ハガキ、FAXに 住所、氏名(フリガナ)、性別、電話番号を
 明記のうえ、生涯学習振興課「宝くじオーディション」係まで応募
 してください。 ※6月16日(金)〆切(当日消印有効)

【問い合わせ】〒906-0013 宮古島市城辺字福里600-1
 生涯学習振興課 ☎ 77-4946/ 77-4947 FAX 77-4957

平成28年度教育委員会の開催状況

平成29年1月26日(木)に第10回、2月23日(木)に第11回、3月30日(木)に第12回の定例会が開催されました。
 第10回定例会では、総合博物館建設委員会条例を議会に提案する議案、幼稚園業務を児童家庭課へ移管するため、宮古島市教育委員会の権限に属する事務補助執行に関する規則の全部改正について審議・可決されました。
 第11回定例会では、宮古島市城辺、上野、下地及び伊良部公民館嘱託館長設置要綱の制定、宮古島市立学校給食共同調理場会計規程の一部を改正する訓令について審議し、可決されました。
 第12回定例会では、宮古島市公民館嘱託館長の委嘱について、4人の館長の嘱託を承認し、結いの橋学園スクールバス導入計画策定委員会設置要綱、宮古島市就学援助事務取扱要綱の一部を改正する訓令、宮古島市特別支援教育支援員設置要綱の一部を改正する訓令、宮古島市立幼稚園預かり保育実施要綱の一部を改正する告示等について事務局から提案され、審議のうえ可決しました。また、3月定例議会で可決された一般会計補正予算(第6号)、一般質問答弁要旨について報告されました。

市総合体育館・陸上競技場利用スケジュール



H29.4.17現在

市総合体育館

- 5/7(日) 第19回宮古毎日新聞杯卓球大会
- 5/14(日) ファミリーマートカップ全日本小学生バレーボール大会宮古地区大会
- 5/20(土) 教職員バレーボール大会
- 5/21(日) 第40回総合ダブルスバドミントン大会
- 6/1(木)～3(土) 第37回全宮古中学校夏季総合体育大会バスケットボール
- 6/4(日) 第104回総合卓球大会
- 6/10(土)・11(日) 沖縄県マスターズバレーボール宮古島大会
- 6/18(日) 第31回学生シングルスバドミントン大会

陸上競技場

- 5/14(日) 第33回全国小学生陸上競技大会 宮古予選
- 6/2(金)・3(土) 第37回全宮古中学校夏季総合体育大会サッカー
- 6/11(日) 第11回宮古地区障がい者スポーツ大会
- 6/17(土) 第49回全宮古中学校夏季陸上競技大会
- 6/18(日) 第11回宮古地区障がい者スポーツ大会(予備日)
- 6/24(土)・25(日) 第11回宮古地区障がい者スポーツ大会(予備日)

※施設使用の詳細は、市民スポーツ課までお問い合わせ下さい。
市民スポーツ課 ☎73-4469(月曜休み)

5月 6月 行事予定

- 総合博物館/平利展「沖縄返還から45年 復帰への歩み」
5月19日(金)～6月25日(日)
「戦争」と「復帰」をテーマに、戦争から復帰までの歩みを紹介
※6月23日(金)慰霊の日は入館料無料
- 平良図書館北分館/ピプリアサロン
5月20日(土) 午前10:00～正午
「世(ゆ～)がわり」。本土復帰記念日にちなみ、当時から今日
までの変遷をたどる
6月17日(土) 午前10:00～正午
慰霊の日にちなみ児童向けの沖縄戦関連の資料を紹介
※上記日程では、フタ付きのドリンクが持ち込み可能
- おはなしたまはばこ・おはなし会
平良図書館/毎週土曜日
城辺図書館/5月7日(日)・20日(土) 6月4日(日)・17日(土)
- 平和資料展 DVD上映
6月17日(土)・18日(日)/城辺図書館

子育てや学校生活で悩んでいませんか?

教育相談室では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談・支援をいたします。

教育相談室 ☎ 77-2727

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】月～金曜日(祝祭日除く)午前8時30分～午後4時30分
 【所在地】城辺字福里600-1 城辺庁舎内
 ※来所相談・訪問相談も可能です。(要連絡)

